

使用ツール

Camera

活用シーン

- 空いたスペースを確認するとともに自分たちの動きの改善点を見つけたり、変容を確認させたりする。

子どもの姿・授業の様子、成果等

- 客観的な視点で自分たちの姿を見ることで感じたことの根拠を得ることができた。
- 設置場所や撮影時期を工夫したことでねらいに即した姿を捉えた撮影ができた。

